

| | |
|--------|--|
| 学科名 | 声優・演劇科 |
| コース名 | |
| 授業科目 | 作品研究Ⅰ |
| 必選 | 選 |
| 年次 | 2年次 |
| 実施時期 | 前期 |
| 種別 | 講義 |
| 時間数 | 60 |
| 単位数 | 4 |
| 担当教員 | 宮下明日香・佐々木彩・成田浬 |
| 実務経験 | 有 |
| 実務経験職種 | 制作・タレントマネジメント・俳優 |
| 授業概要 | 映画、テレビ、舞台など、多くの作品に触れ、様々な角度から研究します。また、映画・テレビ・演劇などの業界人による講演を通じて知識を深めます。 |
| 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・作品に対して自身の意見を持てるようになる。 ・自分ならどう演じるか想像できる力をつける。 ・自分が演じるのに適性が高いキャラクターを見極める力付ける。 ・構成、展開、演出、脚色、翻案等、作り手の意図を理解、推測する力付ける。 <p>※上要素を総合し作品（台本）からのメッセージを受け演技者の役割を認識し意思を持った表現を意識できるようになる</p> |
| 授業方法 | 毎回授業にて資料を配布、視聴し、解説を行う。 |
| 成績評価方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・作品内容の理解度をレポート課題にて評価する。 ・積極的な授業参加、授業態度によって評価する。 |
| 履修上の注意 | 監督、演出家、脚本家、俳優、声優など学外の方の講義は先方のスケジュールに合わせることがある為、予定されている授業が入れ替わることがある。 授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。 |
| 教科書・教材 | レジュメ・資料・テキストは必要に応じて配布する。 |

| 授業計画 | |
|------|--|
| 第1回 | 邦画① ビジネスモデル一つの作品が出来るまで外郭と製作の理解 |
| 第2回 | 邦画② 同一監督の映画と舞台の形式で表現を比較し映画と舞台の特徴を知る |
| 第3回 | 邦画③ 同一作品異形式の検証。出演者の関係。出演者起用についての理解 |
| 第4回 | 邦画④ 同一俳優他作品の検証。違う作品で共通点、相違点を見出す |
| 第5回 | アニメ作品① 作品公開時の時代背景と出演者の解説を通じ自身が演じるイメージを持つ |
| 第6回 | アニメ作品② 作品公開時の時代背景と出演者の解説を通じ自身が演じるイメージを持つ |
| 第7回 | アニメ作品③ 作品公開時の時代背景と出演者の解説を通じ自身が演じるイメージを持つ |
| 第8回 | アニメ作品④ 作品公開時の時代背景と出演者の解説を通じ自身が演じるイメージを持つ |
| 第9回 | 洋画① 無声映画、喜劇の鑑賞。音のない映画の表現手法を学ぶ |
| 第10回 | 洋画② 1950年代～2010年代までの映画を鑑賞し年代別の傾向を知る |
| 第11回 | 洋画③ 1950年代～2011年代までの映画を鑑賞し年代別の傾向を知る |
| 第12回 | 洋画④ 1950年代～2012年代までの映画を鑑賞し年代別の傾向を知る |
| 第13回 | 戦争映画① あらゆる表現形態であらゆる作品にテーマとして取り上げられる戦争について知識を得る |
| 第14回 | 戦争映画② あらゆる表現形態であらゆる作品にテーマとして取り上げられる戦争について知識を得る |
| 第15回 | 戦争映画③ あらゆる表現形態であらゆる作品にテーマとして取り上げられる戦争について知識を得る |